

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
苫小牧市	病院事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 現行の経営体制を継続 </div>
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

これまで新改革プランを通して抜本的な改革の方向性を検討したものの、診療体制の変動の影響等で厳しい状況が続いていることから、現時点においては現状の経営形態(地方公営企業法の一部適用)を継続するのが望ましいとの結論に至りました。

今後は、第二種感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症への対応を優先しながら、当院を取り巻く環境の変動に合わせて、制度面・運用面におけるメリット・デメリットを検証し、将来の経営状況を見据えて、ふさわしい経営形態を検討していきます。